



湘南台中 学校だより

2023年度 Vol.11 2月1日発行 文責 校長 松原 保



2024年のスタートからひと月が経ち、早くも2月に入りました。2月は暦のうえでは立春（2024年は2月4日）を迎え、春が始まる月にあたるのですが、実際にはまだしばらく厳しい寒さが続きます。寒さだけでなく、インフルエンザやコロナ感染症、花粉症等々、十分な対策をして体調の管理に努めましょう。

さて、今年の2月は例年と大きく異なる点があります。もう皆さんお気づきですね。そう！2024年は「うるう年」のため、今年の2月は例年と比べ1日多い29日までであるのです。うるう年は4年に1度あり、夏季オリンピック・パラリンピックもうるう年に開催されていることは、皆さんもご存じのことでしょう。前回のオリンピック・パラリンピックは東京開催でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大により、当初2020年に予定されていた東京大会は1年延期され、2021年に無観客で開催となったことは、記憶に新しいところですね。余談ですが、せっかくの地元開催でしたので、私もトップアスリートのプレーを観ようとチケット争奪戦に参戦し、ビーチバレーボールの観戦チケットをゲットしていたのですが、残念なことに無観客開催となってしまい、観戦チケットが日の目を見ることはありませんでした(ー;)状況が状況でしたから、仕方ないですね。あの東京大会からもう3年が経とうとしているのかぁ～という感じがしますが、いずれにしてもうるう年の今年はオリンピック・パラリンピックイヤーなのです。開催国・開催地はフランス・パリですので、TV観戦となりますが、今から楽しみです！

うるう年【解説】 なぜ、4年に1度うるう年があるのでしょうか？



1年の長さは、地球が太陽の周りを一周する時間に基づいていて、地球が太陽の周りを一周するのに365日かかることから、1年は365日になっています。1年365日は皆さんの中で常識だと思いますが、厳密には地球が太陽の周りを一周する時間は365日ではなく、約365.25日なので、この0.25日分が4年分累積すると、1日分の違いが生じるので、これを調整するために、4年に1度、うるう年が設けられているのです。



賀詞交換会(1/13)



新しい年を祝い、湘南台地区のますますの発展を祈念する令和6年湘南台地区賀詞交換会が1月13日（土）に湘南台市民センターで開催されました。会の冒頭、1月に発生した石川県能登地方の大地震で犠牲となった方々へ追悼の黙祷、そして主催者のあいさつの後、昨年に引き続き本校生徒が登場。

2年生が総合的な学習の時間で進めてきた湘南台地域の防災・防犯について、代表生徒3名（22 片岡 杏里さん、22 見城 遙斗さん、25 千葉 琴さん）が学習の成果を発表しました。120名もの地域の方々を前に、とても堂々としたプレゼンテーションで、大きな拍手をいただいていた。



部活動等（※個人敬称略）

バドミントン部（県大会） 第3位
女子ダブルス 石塚・小網



ソフトテニス部（湘南ブロック1年生大会）
男子団体

1回戦 3-0 鎌倉二中

2回戦 1-2 松浪中

女子団体

1回戦 1-2 腰越中



サッカー部（藤沢市1年生大会）

一次リーグ

0-5 藤ヶ岡中

3-1 御所見中



バレーボール部（マリンカップ） 優勝

〔予選リーグ〕

2-0 円蔵中

不戦勝 長後中

〔決勝〕

2-0 中島中



卓球 脊戸 由希仁

（県大会） 1年男子の部：ベスト16

（藤沢市新春大会） 1年男子の部：優勝



吹奏楽部（湘南吹奏楽の集い）

大庭中・滝の沢中との合同バンドで出演

演奏曲

「At Mornig`s First Light」

「コンパス・オブ・ユア・

ハート」



生徒会朝会=隠し芸大会(1/16)

なんと！今回の生徒会朝会は代表生徒による隠し芸大会。生徒会の呼びかけに応じてステージに上がった3人（1人目 32組 伊藤 正樹さん：歌唱ライブ、2人目 11組 MBAYE CHEIKH MBACKEさん：肩はずし、3人目 31組 檜山 修宇都さん：音ゲー）の個性溢れるパフォーマンスには、観ていた全校生徒・教員も驚愕と爆笑の連続でした（^^）

（お詫び）圧巻のパフォーマンスをカメラで撮影しておいたのですが、データが残っていませんでした。披露できずにすみません。トホホ



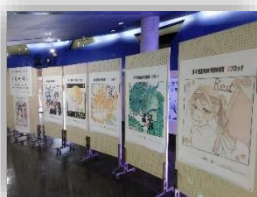
のびゆく子ら作品展(藤沢市内小・中学校特別支援学級 特別支援学校 作品展 1/23~28)

1月23日～28日に藤沢市民ギャラリーで“のびゆく子ら作品展”が開催され、本校からも7組生徒の力作を多数出展しました。今年の出展作品は絵手紙、クロスステッチ、書道、お面など、鑑賞に来られた方々の目を引く作品がずらりと並びました。



フェスタとらいあんぐる(1/27)

湘南台に暮らす子どもたちの育ちを支援する『湘南台地域協力者会議』主催による「第19回フェスタとらいあんぐる」が湘南台市民シアターで開催されました。本校からは、ステージ発表に吹奏楽部と演劇部、展示発表に家庭部と美術部（美術部はプログラム・立て看板製作も！）、その他、体育祭・文化祭・合唱コンクールで作成したイベントポスターの展示、ステージ進行の司会（湘南台高生とのコラボ司会）役で生徒会本部役員が参加しました。本校生徒の他にもオカリナ、ゴスペル、合唱、太極拳、ダンス、琉球太鼓等、地域で活動しているサークルの発表や湘南台高校ボランティア部によるハンドベル演奏、書道部による迫力ある書道パフォーマンス、湘南台小・六会小の特別支援学級の作品展示など、幅広い世代による見ごたえのある発表が数多く展開されました。



金メダリスト来校！(1/29)

1996年に開催されたアトランタオリンピック柔道男子71kg級金メダリストの中村 兼三さんが柔道授業のゲストティーチャーとして来校し、2年生に指導してくれました。中村さんは選手引退後は全日本ジュニアのコーチや旭化成柔道部の監督、全日本男子強化副委員長等を務められ、



現在は全日本柔道連盟の新事業開発室長として、柔道の普及活動にあたられています。現役を引退してから時間が経っているとはいえ、さすがに金メダリスト！アシスタントの青木さんを相手に見本で見ていただいた技は、切れ味鋭く一瞬で繰り出され迫力満点(^_^;)。2年生の生徒もいつもにも増して真剣な眼差しでアドバイスに聞き入っていました。

湘南藤沢市民マラソン ボランティア(1/28)

1月28日に江の島・湘南海岸（国道134号線）で開催された第14回湘南藤沢市民マラソンに陸上部と2年生の有志総勢22名が大会運営ボランティアとして参加しました。お揃いのウェアとキャップに身を包み、江の島東浜付近の沿道において、声援やハイタッチで目の前を通過する選手を励ました。



ついに完成！



昨年の7月から始まった校舎棟西側トイレの改修工事が、1月末日をもって完了しました。最終の検査を経てから使用できるようになるため、使用開始は2月7日以降になる見込みですが、バリアフリー対応の「みんなのトイレ」をはじめ、男子用・女子用ともにきれいな姿に生まれ変わり、自動水栓もついて使い勝手も大幅にアップしました。長期にわたって生徒の皆さんや来校いただいた保護者の皆さまにはご不便をおかけいたしました。皆さまのご理解とご協力に感謝いたします。使用解禁前ですが、ちょっとフライングして新トイレの様子をお披露目します(^^)

